

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年2月24日(2022.2.24)

【公開番号】特開2020-130618(P2020-130618A)

【公開日】令和2年8月31日(2020.8.31)

【年通号数】公開・登録公報2020-035

【出願番号】特願2019-28106(P2019-28106)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月15日(2022.2.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1始動口および第2始動口と、

前記第1始動口または前記第2始動口への入賞に基づいて、特別図柄を変動表示することにより当たりか否かの抽選結果を表示する特別図柄表示手段と、

複数の表示を所定の表示画面に表示可能な表示手段と、

を備えた遊技機であって、

前記複数の表示の1つは、第一の表示であり、

前記第一の表示は、前記表示画面に表示される、前記第1始動口および前記第2始動口に係わる保留数の表示であり、

前記複数の表示の1つは、第二の表示であり、

前記第二の表示は、前記特別図柄の変動表示に同期して変動表示することにより、前記抽選結果を示唆する第4図柄の表示であり、

前記表示手段は、前記表示画面の所定位置で、前記第一の表示と前記第二の表示を現在の遊技状態を示唆する所定の表示領域内に表示する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例1]

第1始動口および第2始動口と、

前記第1始動口または前記第2始動口への入賞に基づいて、特別図柄を変動表示することにより当たりか否かの抽選結果を表示する特別図柄表示手段と、

複数の表示を所定の表示画面に表示可能な表示手段と、

を備えた遊技機であって、

前記複数の表示の1つは、第一の表示であり、

前記第一の表示は、前記表示画面に表示される、前記第1始動口および前記第2始動口

40

に係わる保留数の表示であり、

前記複数の表示の 1 つは、第二の表示であり、

前記第二の表示は、前記特別図柄の変動表示に同期して変動表示することにより、前記抽選結果を示唆する第 4 図柄の表示であり、

前記表示手段は、前記表示画面の所定位置で、前記第一の表示と前記第二の表示を現在の遊技状態を示唆する所定の表示領域内に表示する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

10

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

20

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

30

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 2

40

【補正方法】削除

【補正の内容】

50